

## 担い手のライフサイクルに応じた支援

タイトル 営農再生プランの策定と長期・低利資金の融通による経営支援

J A 名 J A 甘楽富岡（群馬県）

<b>1 動機</b> (経緯)	飼料・肥料・燃料等の値上がりや農畜産物の価格低迷により営農負債が増加し、経営不振に陥ってしまった農業者への支援策として、「営農再生プラン」を策定し経営改善を図り、長期・低金利の資金として「農業経営支援特別資金」（以下「J A 独自資金」）を制定しています。
<b>2 概要</b>	(1) 目的 営農再生プランを策定し、農業経営の継続を希望する農家に対し、長期・低金利の資金を融通すること。 (2) 対象者 営農再生プラン適用農家。 (3) 限度額 緊急営農対策資金、平均払勘定、購買未収金の残高を限度額とし、営農再生プランに基づいて算出した融資実行可能額。 (4) 期間 15年以内 (5) 体制 営農再生プランを策定した農家については、四半期に1回JA内で開催する「経営支援進捗会議」で金融部門や営農部門等が連携して、計画の進捗状況やこれからの経営安定化に向けた支援について検討しています。
<b>3 成果</b> (効果)	これまでに、購買未収金のある大口取引先に対して証書化を図り、償還が困難な借入金を、JA独自資金へ一括で借り換えることにより経営の維持と安定を図りました。 JA独自資金から、より返済負担の少ない国の制度資金への借換えを支援することにより、組合員農家の返済負担軽減等の経営支援につながりました。
<b>4 今後の予定</b> (課題)	(1) 資金の円滑な償還促進に努めます。 (2) 組合員農家の経営管理に努めます。

### 【スキーム図】

